

《著書(分担執筆含む)》

編著 工藤進英

Color Atlas 大腸拡大内視鏡

日本メディカルセンター 2009年10月

ISBN978-4-88875-221-3

著:井上晴洋

食道疾患の内視鏡治療と実際

医学書院、2009年10月

ISBN978-4-260-00868-6

監修:丹羽寛文、編集:田尻久雄・田中信治・加藤元嗣・斉藤豊

画像強調による内視鏡診断 Image-Enhanced Endoscopy アトラス

日本メディカルセンター、2010年5月

和田祥城:第5章 処置・治療のポイントとコツ 3. 生検の基本, p150-162

監修:長廻紘、編集:屋代庫人、大圃研

技師とナースの消化器内視鏡ハンドブック

文光堂、2010年10月10日

ISBN978-4-8306-4225-8

編集:武藤学、八尾建史、佐野寧, p230-231

NBI 内視鏡アトラス

南江堂、2011年5月

ISBN978-4-524-26081-2

工藤進英, 和田祥城:消化管疾患 大腸ポリープ, 大腸腺腫, p117-122

編集:高橋信一, 消化器診療最新ガイドライン 第2版

総合医学社, 2011年10月17日

ISBN978-4-88378-826-2

著者:工藤進英

大腸内視鏡挿入法 第2版 軸保持短縮法のすべて

医学書院、2012年5月15日

ISBN978-4-260-01314-7

和田祥城, 工藤進英:早期癌の深達度診断(通常観察)のポイントは?, p257-263

特別編集:斎藤豊

エキスパートだけが知っている大腸内視鏡-挿入のコツと診断の基本-

総合医学社、2012年8月22日

ISBN978-4-88378-708-1

和田祥城, 工藤進英, 三澤将史: Case 59 表面陥凹型 M 癌

NBI/BLI アトラス 監修: 田尻久雄, p196-197

日本メディカルセンター, 2013 年 10 月 15 日

ISBN978-4-88875-262-6

三澤将史, 和田祥城, 工藤進英: Case 66 LST-G 顆粒均一型

NBI/BLI アトラス 監修: 田尻久雄, p210-211

日本メディカルセンター, 2013 年 10 月 15 日

ISBN978-4-88875-262-6

和田祥城, 工藤進英, 渡辺守: 局在性腫瘍 複合型 (IIa+IIc/Is+IIc) SM 癌

これで納得! 画像で見ぬく消化器疾患 vol.2 大腸: 田中信治 編, シリーズ総編集

渡辺守 p142-144(2014)

医学出版, 2014 年 4 月 18 日

ISBN978-4-287-11201-4

Wada.Y., Kudo.S., Misawa M.: Colon and Rectum Case 59 Slightly depressed M carcinoma

New Image-Enhanced Endoscopy NBI/BLI Atlas

Supervisor: Hisao Tajiri, p196-197

Nihon Medical Center, 2014 年 11 月 1 日

ISBN978-4-88875-274-9

Misawa M. Wada.Y., Kudo.S.: Colon and Rectum Case 66 LST-G, homogeneous type

New Image-Enhanced Endoscopy NBI/BLI Atlas

Supervisor: Hisao Tajiri, p210-211

Nihon Medical Center, 2014 年 11 月 1 日

ISBN978-4-88875-274-9

和田祥城, 工藤進英, 渡辺守: Dense, Irregular, Sparse pattern.

拡大内視鏡 極限に挑む, p231-233

日本メディカルセンター, 2014 年 10 月 25 日

ISBN978-4-88875-273-2

和田祥城, 大塚和朗, 渡辺守: 治療法の選択 Case⑧. 症例で身につける消化器内視鏡シリーズ 大腸腫瘍診断 改訂版 p292-295

羊土社, 2014 年 11 月 10 日

ISBN978-4-7581-1053-2

和田祥城, 福田将義, 大塚和朗: 大腸, 症例アトラス, 19.表面陥凹型 (IIc) (腺腫)
新しい診断基準・分類に基づいた NBI BLI LCI 内視鏡アトラス, p248-249
日本メディカルセンター, 2016 年 10 月 20 日

ISBN978-4-88875-290-9

和田祥城, 大塚和朗, 工藤進英, 山村冬彦: 6 内視鏡挿入法 1) スコープ選択法と
挿入法(軸保持短縮法)の基本
下部消化管内視鏡スクリーニングマニュアル, p64-71
医学図書出版株式会社, 2018 年 5 月 10 日

ISBN978-4-86517-268-3

和田祥城, 福田将義, 大塚和朗, 伊藤崇: AFP 産生大腸癌
別冊日本臨牀 消化管症候群(第 3 版), p87-92
株式会社日本臨牀社, 2020 年 5 月 31 日
ISSN0047-1852

《症例報告・原著論文(筆頭のみ)》

和田祥城, 門倉光隆, 神尾義人, 北見明彦, 中島宏昭, 井上晴洋, 塩川章: 8 年間嚥
下障害に悩まされた食道亜全周性 GIST の 1 例 胸部外科 2004; 57: 1250-1253

和田祥城, 檜田博史, 工藤進英, 水野研一, 池原伸直, 工藤由比, 小林泰俊, 山村
冬彦, 請川淳一, 工藤恵子, 児玉健太, 竹村織江, 大塚和朗, 浜谷茂治: pit pattern と
NBI 拡大観察の比較 早期大腸癌 2007; 11: 125-130

和田祥城・檜田博史・工藤進英・細谷寿久・若村邦彦・蟹江浩・池原伸直・山村冬彦・
大塚和朗・浜谷茂治: NBI による大腸腫瘍における vascular pattern 診断 早期大腸癌
2008; 12: 359-366

和田祥城・檜田博史・工藤進英・三澤将史・細谷寿久・若村邦彦・蟹江浩・池原伸直・
山村冬彦・大塚和朗・浜谷茂治: NBI による大腸病変表面微細構造観察 臨牀消化
器内科 2008; 23: 1569-1577

Yoshiki Wada, Shin-ei Kudo, Hiroshi Kashida, Nobunao Ikehara, Haruhiro Inoue,
Fuyuhiko Yamamura, Kazuo Ohtsuka, Shigeharu Hamatani: The diagnosis of colorectal
lesions with magnifying narrow band imaging (NBI) system: Gastrointest Endosc 2009;
70: 522-31. doi: 10.1016/j.gie.2009.01.040.

Yoshiki Wada, Hiroshi Kashida, Shin-ei Kudo, Masashi Misawa, Nobunao Ikehara,

Shigeharu Hamatani: Diagnostic accuracy of pit pattern and vascular pattern analyses in colorectal lesions: Digestive Endoscopy 2010; 22:192-9. doi: 10.1111/j.1443-1661.2010.00983.x.

工藤進英、和田祥城:2. 大腸癌の診断 拡大観察 pit pattern, NBI を含めて 臨床外科増刊号 2010; 65(11): 45-53

Yoshiki Wada, Shin-ei Kudo, Masashi Misawa, Nobunao Ikehara, Shigeharu Hamatani: Vascular pattern classification of colorectal lesions with narrow band imaging magnifying endoscopy: Digestive Endoscopy 2011; 23(Suppl.1): 106-11. doi: 10.1111/j.1443-1661.2011.01109.x.

和田祥城、工藤進英:症例検討 INTESTINE 2011; 15: 321-346

和田祥城、工藤進英、三澤将史、若村邦彦、池原伸直、浜谷茂治、檜田博史:大腸腫瘍における NBI 観察、色素観察の基本 臨床消化器内科 2011; 26: 1597-1604

和田祥城、檜田博史、工藤進英、三澤将史、池原伸直、浜谷茂治:大腸病変の pit pattern および vascular pattern の診断能の比較 日本消化器内視鏡学会雑誌 2012; 54(6): 1873-1882

和田祥城、工藤進英、林武雅、須藤晃佑、豊嶋直也、三澤将史、石垣智之、松平真吾、釋尾有樹子、前田康晴、五十嵐健太、一政克朗、林靖子、宮原貢一、杉原雄策、森悠一、工藤豊樹、児玉健太、久行友和、若村邦彦、宮地英行、山村冬彦:病型・大きさからみた大腸 ESD の適応 胃と腸 2013; 48(2): 134-144

和田祥城、工藤進英、三澤将史、中村大樹、児玉健太、林武雅、若村邦彦、山村冬彦、濱谷茂治:大腸病変に対する NBI 分類とその診断における有用性 自施設分類から見た分類統一への考え方 昭和大学横浜市北部病院 INTESTINE 2013; 17(3): 255-261

和田祥城、工藤進英、三澤将史、中村大樹、林武雅、大塚和朗、渡辺守:早期癌深達度診断のストラテジー 拡大診断重視の立場から 消化器内視鏡 2013; 25(8): 1204-1212

和田祥城、大塚和朗、福田将義、松沢優、竹中健人、荒木昭博、渡辺守、林武雅、三澤将史、豊嶋直也、石垣智之、工藤進英:大腸 LST の NBI 拡大観察 胃と腸 2014; 49(12):1693-1704

和田祥城、大塚和朗、渡辺守: 1. 隆起性病変 0-I 型腫瘍 (Ip, Isp, Is) 消化器内視

鏡 2014; 26(12): 1978-1979

和田祥城、大塚和朗、荒木昭博、福田将義、松沢優、竹中健人、工藤進英、渡辺守:
内視鏡の読み方 NBI にて sparse pattern を呈した大腸 T1b の 1 例
臨床消化器内科 2015;30(2): 269-274

Yoshiki Wada, Shin-ei Kudo, Shinji Tanaka, Yutaka Saito, Hiroyasu Iishi, Hiroaki Ikematsu, Masahiro Igarashi, Yusuke Saitoh, Yuji Inoue, Kiyonori Kobayashi, Takashi Hisabe, Osamu Tsuruta, Hiroshi Kashida, Hideki Ishikawa, Kenichi Sugihara:
Predictive factors for Complications in endoscopic resection of large colorectal lesions: a multicenter prospective study: Surg Endosc 2015; 29(5): 1216-22.
doi: 10.1007/s00464-014-3799-9.

和田祥城、渡辺守、工藤進英:べからず集 2015 【大腸】 8. ポリペクトミー・EMR
消化器内視鏡 2015;27(2):276-277

和田祥城、工藤進英、三澤将史、福田将義、和田雅杏: JNET 分類の解説
消化器内視鏡 2016;28(9):1461-1464

和田祥城、工藤進英、三澤将史、福田将義、大塚和朗、渡辺守、和田陽子、和田雅杏:
The Japan NBI Expert Team (JNET) 大腸拡大 narrow band imaging (NBI)分類の紹介
消化器内視鏡 2017;29(12):2109-2113

Yoshiki Wada, Masayoshi Fukuda, Kazuo Ohtsuka, Mamoru Watanabe, Yumiko Fukuma, Yoko Wada, Masahiro Wada
Efficacy of Endocuff-assisted colonoscopy in the detection of colorectal polyps.
Endoscopy Int Open 2018;6(4):E425-E431

和田祥城、福田将義、大塚和朗、和田雅杏、伊藤崇
早期大腸癌 0-IIa[LST-G(nodular-mixed type)] 高分化型腺癌 JNET Type 2A または Type 2B
消化器内視鏡 2018;30(12):1780-1781

和田祥城、福田将義、大塚和朗
Pit pattern とは?
消化器内科 2020;2(8):6-14